

大 船 山

令和 2 年 10 月 1 日

ホームページアドレス <http://www.ena-gif.ed.jp/kamiyahagi-e/>

令和2年度も半年が終わり、後半に入りました。これからの半年も新型コロナウイルス感染症対策でまだまだ振り回されそうですが、対策を十分に実施しながら、できる活動を着実に進めていきたいと考えています。今後ともご理解とご支援・ご協力をよろしくお願いします。

子どもたちの姿から

この頃、休み時間になると、職員室前の運動場でドッジボールが始まります。1年生から6年生まで、男子も女子も入り混じっています。狭めのコートの中に多くの子どもたちが入り、正面からだけではなく、横からも攻撃できるルールでドッジボールを楽しんでいます。



高学年は強さを加減しながらも勝負をしています。男の子が投げたボールを女の子が見事にキャッチする姿も頻繁に見られます。取り損ねたボールが境界線を越えると、ルールに従って相手ボールになります。言い争いも起こらず、スムーズにゲームは進んでいきます。高学年の子ばかりでなく、低学年の子もボールを取って投げる姿があります。譲り合いの姿がこんなところにも見られ、何とも見ていて微笑ましい光景です。時にはボールやルールの適用をめぐるトラブルも起こります。互いに主張する部分もありますが、折り合いをつけてゲームが再開します。(時には高学年が仲裁に入ったりします。そんな頼もしい姿も見られます。)

体力面の向上が図られるだけでなく、このように異学年集団が子どもたちだけで運営されていく中でつけられる力というのは、教室の教科の勉強だけでは身につかないものです。自分たちで問題を解決しながら物事を進めていく…これからの時代を生き抜いていかなくはならない子どもたちにぜひつけてもらいたい力です。

熱中症対策の終了について

気温が下がり、ずいぶん過ごしやすくなってきましたので、熱中症対策として実施していましたスポーツドリンクやクーラーボックスなどの持参の対応(『大船山』第7号参照)については、9月末をもって終了します。なお、水筒の持参については、今後も継続しますので、必要に応じて活用をお願いします。

コロナ対策の応援をいただいています

新型コロナウイルス感染症対策の学習支援員については『大船山』第10号で紹介しましたが、9月から「スクール・サポート・スタッフ」として、安藤富子さん(漆原)と藤野良子さん(横道)お二人に、児童下校後に来ていただき、トイレの清掃や消毒作業など校内の衛生環境整備をしていただいています。2月末までの予定ですが、よろしくお願いします。

東濃地区へき地複式教育研究大会が開催されます

10月28日(水)東濃地区へき地複式教育研究大会が、上矢作小学校を主会場(中学校でも公開授業が行われます)として行われます。午後から、恵那市・中津川市のへき地複式校の先生など約40名が、授業を参観するために来校します。参観後に研究会を開催して、指導方法の向上を目指して討議を行います。新型コロナウイルス感染症対策として、規模を当初より縮小し、感染予防措置を取りながら実施します。上矢作の子どもたちの輝く姿を来校者に発信できるように準備を進めていきます。